

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2018年10月26日から2028年10月24日まで	
運用方針	主として新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に実質的に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主 要 投資対象	イーストスプリング 新興国スタープレイヤーズ	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング・サステイナブル 新 興 国 株 式 マザーファンド	新興国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	イーストスプリング 新興国スタープレイヤーズ	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	イーストスプリング・サステイナブル 新 興 国 株 式 マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年4月24日および10月24日。休業日の場合は翌営業日。）に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

イーストスプリング
新興国スタープレイヤーズ

第14期（決算日 2025年10月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「イーストスプリング新興国スタープレイヤーズ」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率		
	円		円	%	%	百万円
10期(2023年10月24日)	13,090		0	4.4	93.0	837
11期(2024年4月24日)	14,503		0	10.8	92.5	771
12期(2024年10月24日)	15,752		0	8.6	93.8	716
13期(2025年4月24日)	14,071		0	△10.7	92.9	499
14期(2025年10月24日)	19,193		0	36.4	93.5	593

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

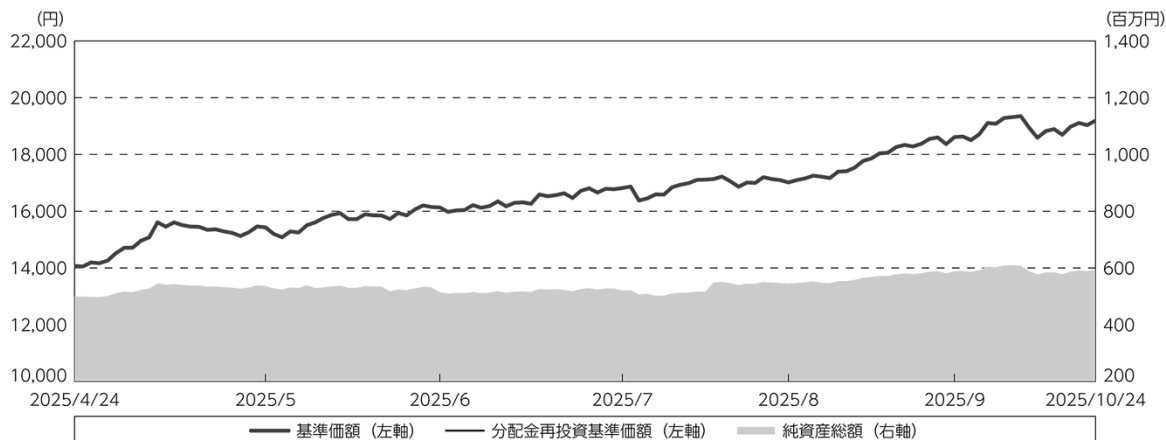
○当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰	落 率	
(期 首) 2025年4月24日	円 14,071		% —	% 92.9
4月末	14,168		0.7	93.9
5月末	15,432		9.7	94.7
6月末	16,132		14.6	93.8
7月末	16,817		19.5	94.2
8月末	17,014		20.9	92.3
9月末	18,610		32.3	94.5
(期 末) 2025年10月24日	19,193		36.4	93.5

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

基準価額等の推移について



期 首：14,071円

期 末：19,193円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 36.4%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2025年4月24日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

（上昇要因）

- ・保有する株式が上昇したこと。
- ・新興国通貨が円に対して上昇したこと。

投資環境について

新興国株式市場

期初から新興国株式市場は中国政府が関税交渉に関して米国と接触することに前向きなコメントをしたことや、交渉において両国が予想外の歩み寄りを示したことなどから米中関税交渉進展期待が高まり上昇しました。2025年7月には米国政府が米大手半導体メーカーによる中国向けAI半導体の輸出について、一部ライセンスの承認を進める方針を示したことや、8月に入り米国の弱い雇用データを受けた米国の利下げ期待を背景に、米国株が上昇した流れから、さらに上昇しました。9月以降は米国の利下げが市場心理を支えたことや、好調なAI需要を背景とした関連銘柄やセクターなどの上昇がけん引しました。当期の新興国株式市場は上昇しました。期中における国別の値動きでは、韓国や台湾の上昇が目立ちました。またセクター別の値動きでは情報技術や素材の上昇が目立ちました。

為替市場

期初から米中関税交渉進展期待を背景に米ドル高となりましたが、その後は米国の財政悪化や景気悪化懸念が台頭したことで米ドル安となりました。日銀の利上げ期待の後退や2025年10月の自民党総裁選結果を受けた円売りも見られ、円は米ドルに対して下落しました。当期、多くの新興国通貨は対米ドル、対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

当ファンド

当ファンドは、イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資しました。

イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド

主として新興国の株式に投資を行うことにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」に着目して銘柄選択を行い、ポートフォリオ構築を行いました。当期は台湾のTSMCや韓国のサムスン電子などの株式の保有がプラスとなった一方で、中国のBYDなどの株式の保有がマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第14期
	2025年4月25日～ 2025年10月24日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,193

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) —印は該当がないことを示しています。

○今後の運用方針について

当ファンド

当ファンドは、イーストスプリング・サステナブル新興国株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式へ投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。

イーストスプリング・サステナブル新興国株式マザーファンド

米ドルには引き続き下押し圧力がかかると予想されており、新興国株式にとってはプラス要因になるとみえています。加えて、投資家が株式投資において国や地域の分散を求める環境もプラス要因になる可能性があります。中国については、ハイテク産業の成長支援や消費財買い替え促進、サービス消費の喚起などの内需拡大や、住宅地の新規供給規制や住宅在庫の買い上げなどが経済成長鈍化の抑制につながるとみえています。一方で、米国の相互関税や移民政策などが米国経済に与える影響や、欧州連合や中国といった大国との貿易交渉の合意は容易ではなく、交渉が長引く可能性が残るなどのリスク要因にも注意が必要です。このような環境下では収益率を維持できる高い競争力を持つ企業を選択することが重要です。銘柄選定においては、企業の競争力を測る上でバランスシートが強固で高いキャッシュフロー創出能力があるという点も重視しています。引き続き、「ROIC(投下資本利益率)」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG(環境・社会・ガバナンス)理念」の4つの柱に着目して運用を行ってまいります。保有するロシア株については情勢の先行き不透明感やESGリスクの観点など総合的な側面から判断して取引状況を注視しながら売却を進める方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 4 月25日～2025年10月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	162	0.993	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(90)	(0.552)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(68)	(0.414)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.028)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.040	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(7)	(0.040)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	10	0.060	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(10)	(0.060)	
(d) そ の 他 費 用	122	0.747	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(81)	(0.492)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の 移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷)	(7)	(0.046)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(そ の 他 1)	(33)	(0.203)	キャピタルゲイン税、信託管理事務に係る手数料およびインドの税務代理人に 対する手数料等
(そ の 他 2)	(0)	(0.000)	権利に係る税金、費用等
合 計	301	1.840	
期中の平均基準価額は、16,362円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

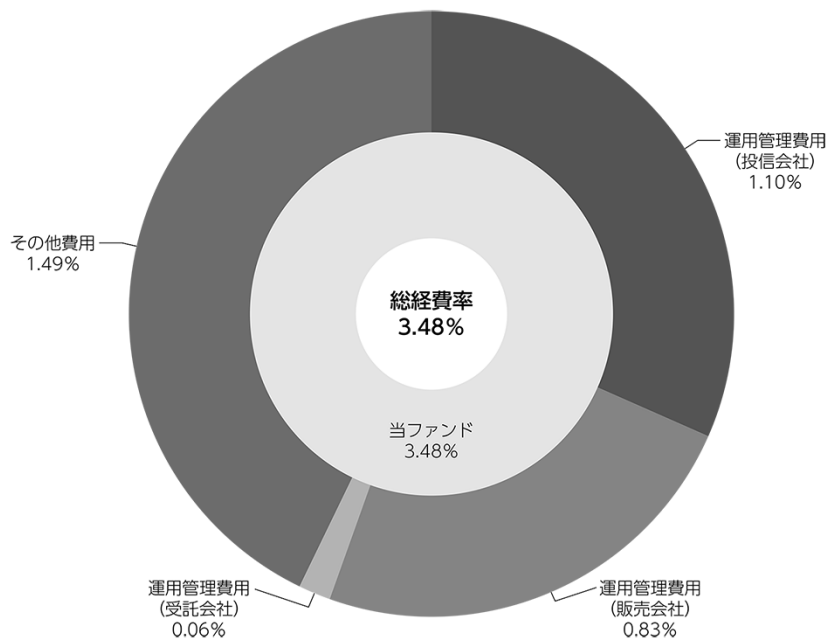
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.48%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年 4 月25日～2025年10月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	15,734	30,815	59,733	110,210

(注) 単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2025年 4 月25日～2025年10月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	290,539千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	501,377千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 4 月25日～2025年10月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年10月24日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	315, 870	271, 871	598, 362

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) マザーファンドの2025年10月24日現在の受益権総口数は、271, 871千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年10月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	598, 362	99. 8
コール・ローン等、その他	1, 088	0. 2
投資信託財産総額	599, 450	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（572, 292千円）の投資信託財産総額（598, 353千円）に対する比率は95. 6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年10月24日における邦貨換算レートは、1米ドル=152. 69円、1メキシコペソ=8. 302円、1ブラジルレアル=28. 352円、1香港ドル=19. 64円、100インドネシアルピア=0. 92円、100韓国ウォン=10. 66円、1新台湾ドル=4. 9568円、1インドルピー=1. 76円、1南アフリカランド=8. 81円、1中国人民元（オフショア）=21. 4291円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年10月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	599,450,815
コール・ローン等	1,087,807
イーストスプリング・サステイナブル 新興国株式マザーファンド(評価額)	598,362,998
未収利息	10
(B) 負債	5,647,165
未払解約金	7,031
未払信託報酬	5,369,158
その他未払費用	270,976
(C) 純資産総額(A－B)	593,803,650
元本	309,379,382
次期繰越損益金	284,424,268
(D) 受益権総口数	309,379,382口
1万口当たり基準価額(C／D)	19,193円

- (注) 元本の状況
期首元本額 355,095,412円
期中追加設定元本額 19,112,034円
期中一部解約元本額 64,828,064円
- (注) 1口当たり純資産額は1.9193円です。
- (注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況 (2025年4月25日～2025年10月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,662
受取利息	1,662
(B) 有価証券売買損益	158,380,663
売買益	172,407,969
売買損	△ 14,027,306
(C) 信託報酬等	△ 5,640,134
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	152,742,191
(E) 前期繰越損益金	36,083,033
(F) 追加信託差損益金	95,599,044
(配当等相当額)	(70,881,360)
(売買損益相当額)	(24,717,684)
(G) 計(D＋E＋F)	284,424,268
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	284,424,268
追加信託差損益金	95,599,044
(配当等相当額)	(70,911,265)
(売買損益相当額)	(24,687,779)
分配準備積立金	188,825,224

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の55以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。
- (注) 分配金の計算過程
計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,777,784円)、費用控除後の有価証券売買等損益(96,777,749円)、信託約款に規定する収益調整金(95,599,044円)および分配準備積立金(85,269,691円)より分配対象収益は284,424,268円(10,000口当たり9,193円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

当期の分配金は、基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

○お知らせ

該当事項はありません。

イーストスプリング・ サステイナブル新興国株式マザーファンド 運用報告書

第14期（決算日：2025年10月24日）
（計算期間：2025年4月25日～2025年10月24日）

「イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド」の第14期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	新興国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 式 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
10期(2023年10月24日)	14,432		5.3	91.6	849
11期(2024年4月24日)	16,147		11.9	91.6	778
12期(2024年10月24日)	17,724		9.8	92.2	728
13期(2025年4月24日)	15,984	△	9.8	91.9	504
14期(2025年10月24日)	22,009		37.7	92.7	598

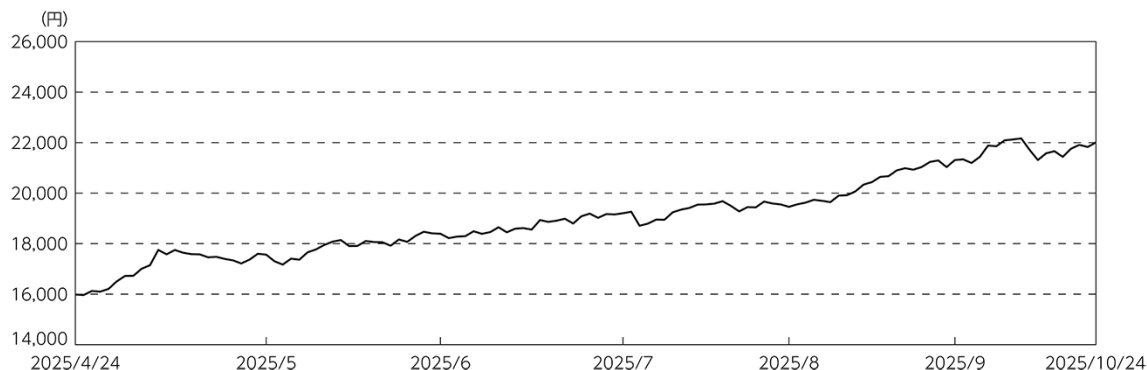
(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。
(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 式 率
		騰 落	率	
(期 首)	円		%	%
2025年4月24日	15,984		—	91.9
4月末	16,099		0.7	94.0
5月末	17,565		9.9	94.5
6月末	18,392		15.1	90.8
7月末	19,204		20.1	92.4
8月末	19,458		21.7	91.9
9月末	21,311		33.3	93.9
(期 末)				
2025年10月24日	22,009		37.7	92.7

(注) 騰落率は期首比です。

基準価額の推移について



基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

(上昇要因)

- ・保有する株式が上昇したこと。
- ・新興国通貨が円に対して上昇したこと。

投資環境について

新興国株式市場

期初から新興国株式市場は中国政府が関税交渉に関して米国と接触することに前向きなコメントをしたことや、交渉において両国が予想外の歩み寄りを示したことなどから米中関税交渉進展期待が高まり上昇しました。2025年7月には米国政府が米大手半導体メーカーによる中国向けAI半導体の輸出について、一部ライセンスの承認を進める方針を示したことや、8月に入り米国の弱い雇用データを受けた米国の利下げ期待を背景に、米国株が上昇した流れから、さらに上昇しました。9月以降は米国の利下げが市場心理を支えたことや、好調なAI需要を背景とした関連銘柄やセクターなどの上昇がけん引しました。当期の新興国株式市場は上昇しました。期中における国別の値動きでは、韓国や台湾の上昇が目立ちました。またセクター別の値動きでは情報技術や素材の上昇が目立ちました。

為替市場

期初から米中関税交渉進展期待を背景に米ドル高となりましたが、その後は米国の財政悪化や景気悪化懸念が台頭したことで米ドル安となりました。日銀の利上げ期待の後退や2025年10月の自民党総裁選結果を受けた円売りも見られ、円は米ドルに対して下落しました。当期、多くの新興国通貨は対米ドル、対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

主として新興国の株式に投資を行うことにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」に着目して銘柄選択を行い、ポートフォリオ構築を行いました。当期は台湾のTSMCや韓国のサムスン電子などの株式の保有がプラスとなった一方で、中国のBYDなどの株式の保有がマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○今後の運用方針について

米ドルには引き続き下押し圧力がかかると予想されており、新興国株式にとってはプラス要因になるとみえています。加えて、投資家が株式投資において国や地域の分散を求める環境もプラス要因になる可能性があります。中国については、ハイテク産業の成長支援や消費財買い替え促進、サービス消費の喚起などの内需拡大や、住宅地の新規供給規制や住宅在庫の買い上げなどが経済成長鈍化の抑制につながるとみえています。一方で、米国の相互関税や移民政策などが米国経済に与える影響や、欧州連合や中国といった大国との貿易交渉の合意は容易ではなく、交渉が長引く可能性が残るなどのリスク要因にも注意が必要です。このような環境下では収益率を維持できる高い競争力を持つ企業を選択することが重要です。銘柄選定においては、企業の競争力を測る上でバランスシートが強固で高いキャッシュフロー創出能力があるという点も重視しています。引き続き、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」の4つの柱に着目して運用を行ってまいります。保有するロシア株については情勢の先行き不透明感やESGリスクの観点など総合的な側面から判断して取引状況を注視しながら売却を進める方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025 年 4 月 25 日～2025 年 10 月 24 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 7 (7)	% 0. 040 (0. 040)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	11 (11)	0. 060 (0. 060)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	129 (91) (38) (0)	0. 689 (0. 487) (0. 201) (0. 000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 キャピタルゲイン税、信託管理事務に係る手数料およびインドの税務代理人に対する手数料等 権利に係る税金、費用等
合 計	147	0. 789	
期中の平均基準価額は、18, 671円です。			

- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年 4 月25日～2025年10月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 4	千米ドル 25	百株 4	千米ドル 56
	メキシコ	47	千メキシコペソ 559	22	千メキシコペソ 311
	ブラジル	145	千ブラジルレアル 568	83	千ブラジルレアル 470
	香港	66 (30)	千香港ドル 759 (ー)	252	千香港ドル 2,168
	インドネシア	ー	千インドネシアルピア ー	251	千インドネシアルピア 120,973
	韓国	1	千韓国ウォン 17,273	18	千韓国ウォン 205,599
	台湾	38	千新台幣ドル 4,791	97	千新台幣ドル 11,334
	インド	294 (140)	千インドルピー 12,798 (ー)	197	千インドルピー 16,944
	南アフリカ	5 (9)	千南アフリカランド 528 (ー)	6	千南アフリカランド 448
	中国	233	千中国人民元 (オフショア) 807	147	千中国人民元 (オフショア) 425

(注) 金額は受渡し代金です。
(注) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。
(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年 4 月25日～2025年10月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	290,539千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	501,377千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 4 月25日～2025年10月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年10月24日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			当	期	
				評価額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
MERCADOLIBRE INC	0.26	0.15	32	4,920	一般消費財・サービス流通・小売り
TRIP.COM GROUP LTD-ADR ADR	10	11	80	12,329	消費者サービス
VISTA ENERGY SAB DE CV ADR	10	9	36	5,570	エネルギー
YUM CHINA HOLDINGS INC	12	13	60	9,179	消費者サービス
COPA HOLDINGS SA-CLASS A	4	3	46	7,138	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	37 37	256	39,138	
(メキシコ)			千メキシコペソ		
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O	50	45	775	6,440	銀行
GRUPO MEXICO SAB DE CV-SER B	88	118	1,791	14,873	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	139 163	2,567	21,313	
(ブラジル)			千ブラジルレアル		
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	104	124	472	13,387	銀行
LOCALIZA RENT A CAR	—	44	168	4,765	運輸
CIA SANEAMENTO BASICO DE SP	55	35	461	13,079	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	100	76	209	5,953	不動産管理・開発
REDE D'OR SAO LUIZ SA	—	52	218	6,197	ヘルスケア機器・サービス
PRIO SA	97	86	316	8,987	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	356 417	1,847	52,371	
(ロシア)			千ロシアルーブル		
LUKOIL PJSC	64	64	—	—	エネルギー
ALROSA PJSC	2,686	2,686	—	—	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,750 2,750	—	—	
(香港)			千香港ドル		
HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LIMITED	7	9	379	7,455	金融サービス
BYD CO LTD-H	20	41	425	8,366	自動車・自動車部品
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	145	110	611	12,001	保険
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-H	70	65	324	6,377	銀行
AIA GROUP LTD	101	98	700	13,757	保険
MEITUAN-CLASS B	47	—	—	—	消費者サービス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	93	88	1,458	28,642	一般消費財・サービス流通・小売り
TENCENT HOLDINGS LTD	31	30	1,924	37,793	メディア・娯楽
CHINA RESOURCES MIXC LIFESTY	104	—	—	—	不動産管理・開発
YADEA GROUP HOLDINGS LTD	200	220	273	5,362	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	819 662	6,097	119,756	
(インドネシア)			千インドネシアルピア		
BANK MANDIRI TBK	1,727	1,476	653,868	6,015	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,727 1,476	653,868	6,015	
(韓国)			千韓国ウォン		
KIA CORP	11	9	114,655	12,222	自動車・自動車部品
NAVER CORP	7	3	88,755	9,461	メディア・娯楽

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		43	32	311,984	33,257	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	62	45	515,394	54,941	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<9.2%>	
(台湾)				千新台幣ドル		
ACCTON TECHNOLOGY CORP		25	25	2,345	11,625	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ELITE MATERIAL CO LTD		39	12	1,339	6,637	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC		7	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING		103	76	11,069	54,868	半導体・半導体製造装置
LOTES CO LTD		4	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALCHIP TECHNOLOGIES LTD		—	5	1,593	7,900	半導体・半導体製造装置
AIRTAC INTERNATIONAL GROUP		13	20	1,905	9,443	資本財
WIWYNN CORP		10	6	2,770	13,734	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	205	146	21,023	104,209	
	銘 柄 数 < 比 率 >	7	6	—	<17.4%>	
(インド)				千インドルピー		
INFOSYS LTD		45	16	2,488	4,379	ソフトウェア・サービス
POWER GRID CORP OF INDIA LTD		164	141	4,086	7,192	公益事業
BAJAJ AUTO LIMITED		7	5	5,401	9,505	自動車・自動車部品
OBEROI REALTY LTD		—	21	3,579	6,299	不動産管理・開発
BAJAJ FINANCE LTD		10	78	8,543	15,035	金融サービス
BANDHAN BANK LTD		44	243	4,167	7,335	銀行
HDFC BANK LIMITED		39	108	10,920	19,219	銀行
STATE BANK OF INDIA		60	—	—	—	銀行
JSW STEEL LTD		45	41	4,672	8,223	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	417	655	43,858	77,190	
	銘 柄 数 < 比 率 >	8	8	—	<12.9%>	
(南アフリカ)				千南アフリカランド		
GOLD FIELDS LTD		28	26	1,876	16,533	素材
NASPERS LTD-N SHS		2	12	1,473	12,978	一般消費財・サービス流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	30	38	3,349	29,512	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<4.9%>	
(中国)				千中国人民元 (オアシア)		
SHENZHEN YUTO PACKAGING TE-A		94	—	—	—	素材
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A		10	17	639	13,713	資本財
SHENZHEN TRANSSION HOLDING-A		28	24	189	4,063	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A		115	100	232	4,972	資本財
FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP-A		81	74	494	10,605	自動車・自動車部品
XIAMEN FARATRIONIC CO LTD-A		—	23	277	5,951	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA JUSHI CO LTD -A		164	340	521	11,169	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	493	579	2,355	50,476	
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	6	—	<8.4%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	7,039	6,973	—	554,925	
	銘 柄 数 < 比 率 >	50	49	—	<92.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。ただし、単位に満たない場合は小数で記載しております。

(注) —印は組入れなしです。

(注) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

○投資信託財産の構成

(2025年10月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	554,925	92.7
コール・ローン等、その他	43,428	7.3
投資信託財産総額	598,353	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 外貨建純資産（572,292千円）の投資信託財産総額（598,353千円）に対する比率は95.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年10月24日における邦貨換算レートは、1米ドル=152.69円、1メキシコペソ=8.302円、1ブラジルレアル=28.352円、1香港ドル=19.64円、100インドネシアルピア=0.92円、100韓国ウォン=10.66円、1新台幣ドル=4.9568円、1インドルピー=1.76円、1南アフリカランド=8.81円、1中国人民元（オフショア）=21.4291円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年10月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	598,353,287
コール・ローン等	42,606,792
株式(評価額)	554,925,344
未収配当金	820,902
未収利息	249
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	598,353,287
元本	271,871,961
次期繰越損益金	326,481,326
(D) 受益権総口数	271,871,961口
1万口当たり基準価額(C／D)	22,009円

(注) 元本の状況

期首元本額 315,870,283円

期中追加設定元本額 15,734,918円

期中一部解約元本額 59,733,240円

当期末における元本の内訳

 イーストスプリング新興国スターブレイヤーズ 271,871,961円

(注) 1口当たり純資産額は2.2009円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

○損益の状況 (2025年4月25日～2025年10月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	7,653,275
受取配当金	7,531,725
受取利息	121,550
(B) 有価証券売買損益	168,957,220
売買益	179,600,380
売買損	△ 10,643,160
(C) 保管費用等	△ 3,742,427
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	172,868,068
(E) 前期繰越損益金	189,010,536
(F) 追加信託差損益金	15,080,344
(G) 解約差損益金	△ 50,477,622
(H) 計(D＋E＋F＋G)	326,481,326
次期繰越損益金(H)	326,481,326

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はありません。